

1、 化学物質等及び会社情報

製品番号: 0613a

製品名: KP1 A成分

主な用途: 建設・建築用防水注入材

製造者: KOESTER BAUCHEMIE AG

住所: Dieselstrasse 3-10, D-26607 Aurich, Germany

TEL.: 49-4941-9709-0

FAX.: 49-4941-9709-46

e-mail: produktsicherheit@koester.eu

WEB: www.koester.eu

販売者: カスター・ピーエヌ・ジャパン株式会社

住所: 横浜市戸塚区上矢部町 2916

TEL.: 045-443-5102(代)

FAX.: 045-443-5145

担当者: 尾崎晴彦

e-mail: info@koster-japan.com

WEB: www.koster-japan.com

2、 危険有害性

【GHS 分類】

区分 2: 皮膚腐食・刺激性、 2: 眼に対する重篤な損傷、

1: 呼吸器・皮膚感作、 2: 発癌性、 3: 特定臓器への毒性(1 回曝露)、

2: 特定臓器への毒性(複数回曝露)

【GHS ラベル記載事項】

表示しなければならない有害成分: 4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート
4,4'-ジイソシアン酸メチレンジフェニル

注意喚起用語: 危険

絵文字: GHS07、 GHS08



【危険有害性情報】

- ・眼、皮膚、呼吸器系への強い刺激性
- ・皮膚、呼吸器系のアレルギー反応または呼吸困難のおそれ
- ・吸入、皮膚接触による感作のおそれ
- ・発癌性の疑い
- ・長期的または反復的曝露により臓器障害のおそれ

【注意書き】

《予防策》

- ・使用前に取扱説明書を入手する
- ・すべての注意事項を熟読し、理解するまでは使用しない
- ・マスク等を必ず着用し、粉塵、ガス、煙、蒸気等の吸入を防ぐ
- ・保護用の手袋・メガネ等を必ず着用し、曝露を防ぐ
- ・屋外もしくは換気の良い場所でのみ使用する

・換気の悪い屋内で使用する場合、必ず呼吸保護具を使用する

・汚染された作業着等は作業場から出さない

・作業時に使用した衣類はよく洗濯する

《応急措置》

眼: 水で数分間入念に洗う。コンタクトレンズは外す。刺激が続くなら医師に診せる

皮膚: 多量の水で洗う

吸入: 新鮮な空気の場合で安静にさせ、医師に診せる

3、 組成、成分情報

組成及び含有量(危険有害物質を対象)

| 成分名 | CAS No. | 含有量 Wt.% |
|-----------------------|----------|----------|
| 4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート | 101-68-8 | <20% |

4、 応急措置

吸入: 新鮮な空気を吸う。呼吸困難な場合、医師に診せる

皮膚: 汚染された衣類は替え、十分な水で洗い流す。刺激が続く場合、医師に診せる

眼: 目を閉じないようにし、水で5分以上入念に洗う

誤飲: 直ちに口をゆすぎ、十分に水を飲む。嘔吐がある場合は要注意

5、 火災時の措置

適切な消火材: 火災周辺環境に応じて使い分ける

不適切な消火材: 高圧水

消火時の注意:

- ・自給式呼吸保護具及び化学防護服を着用する
- ・発生したガス、蒸気、霧は、水を霧状に噴射して沈降させる
- ・消火後、汚染された消火用水は分別して回収し、上下水道、地下水、河川等への流入を防ぐ

6、 漏出時の措置

人体に対する注意: 十分に換気し吸入しないようにする。直接触れないように人身用防護服を着用する

環境に対する注意: 上下水道・地下水・河川等への流入を防ぐ

回収・浄化方法: 砂・珪藻土等を用いて凝固させて回収し、規則に従って処理する

7、 取扱い及び保管上の注意

《取扱い》

- ・局所吸引装置を使用する等、作業区域内の換気を十分に行う
- ・局所吸引が困難な場合、作業区域内の換気をなるべく良くする
- ・呼吸保護具を着用し、吸引しないようにする
- ・発生するガスにより、密封された保管容器内に過剰圧力がかかる

《火災・爆発対策》

通常の防災対策

《保管》

土壌内移動性： 情報なし

- ・密閉した容器で、直射日光を避け、換気の良い場所に施設して保管する
- ・汚染や湿気吸収を防ぐため、梱包は乾燥を保ち、密封しておく

8、曝露防止及び保護措置

- ・使用者に労働医学上の予防検診を受けさせる
- ・局所吸引装置を使用する等、作業区域内の換気を十分に行う
- ・局所吸引が困難な場合、作業区域内の換気をなるべく良くする
- ・呼吸保護具を着用し、吸引しないようにする
- ・汚染された衣類は直ちに着替える
- ・休憩及び作業後毎に手をよく洗う。必要であればシャワーを浴びる
- ・作業時に飲食はしない
- ・ゴーグル、保護手袋等の適切な保護具を着用し、皮膚等を曝さない

【曝露限界値】(EH40)

イソシアネート(メチルイソシアネートを除く)

0.02mg/m³： TWA (8h) 0.07 mg/m³： STEL (15min.)

9、物理的及び化学的性質

状態： 液体 臭い： 特徴的 色： 褐色 融点： <0°C
引火点： >100°C 爆発性： なし 燃焼促進性： なし
蒸気圧： 0.0001hPa. 比重： 1.1g/cm³
粘度(23°C)： 300mPa・s 水溶性： なし

10、安定性及び反応性

反応性： 水と反応し二酸化炭素を生成
危険有害反応： アルコール、アミンとの発熱反応
避けるべき条件： 直射日光、換気の悪い場所
有害な分解成分： 二酸化炭素

11、有害性情報

《物質名》 4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート
4,4'-ジイソシアネートメチレンジフェニル

急性毒性： 吸入すると危険

・経口 LD50 >9200mg/kg (ラット)

ATEmix： 蒸気 推定 11.22mg/l

： 空中の微粒子 推定 1.531mg/l

感作性： 吸入及び皮膚接触により過敏症発症のおそれ

刺激性： 眼、皮膚への強い刺激性。

吸入後、肺の軽い炎症、咳、呼吸困難

反復的曝露の影響： 深刻な健康被害の危険

生殖における影響： 発癌性のおそれ。 生体内細胞突然変異のおそれ

12、環境影響情報

毒性： 水生生物実験結果の範囲では無害
残留性・分解性： 分解されにくい
生体蓄積性： なし

13、廃棄上の注意

- ・製品、容器等の廃棄は、許可を受けた処理業者に依頼する
- ・洗浄時の排水の上下水道・地下水・河川等への流入を防ぐ
- ・洗浄した空容器はリサイクル可能

14、輸送上の注意

危険性はない

1、化学物質等及び会社情報

製品番号: 0613b
製品名: KP1 B成分
主な用途: 建設・建築用防水注入材

製造者: KOESTER BAUCHEMIE AG
住所: Dieselstrasse 3-10, D-26607 Aurich, Germany
TEL.: 49-4941-9709-0
FAX.: 49-4941-9709-46
e-mail: produktsicherheit@koester.eu
WEB: www.koester.eu

販売者: カスター・ピーエヌ・ジャパン株式会社
住所: 横浜市戸塚区上矢部町 2916
TEL.: 045-443-5102(代)
FAX.: 045-443-5145
担当者: 尾崎晴彦
e-mail: info@koster-japan.com
WEB: www.koster-japan.com

2、危険有害性

危険有害物質には分類されないが、一部、警句あり

【GHS ラベル記載事項】

表示しなければならない有害成分: 2,2'-ジモルホリニルジエチルエーテル

《警句》

- ・皮膚との接触を避ける
- ・保護用の手袋を着用する

3、組成、成分情報

組成及び含有量(危険有害物質を対象)

| 成分名 | CAS No. | 含有量 Wt.% |
|-----------------------|-------------|----------|
| ①安息香酸ノニル | 670241-72-2 | <90% |
| ②2,2'-ジモルホリニルジエチルエーテル | 6425-39-4 | <5% |

4、応急措置

- 吸入: 新鮮な空気を吸う
皮膚: 汚染された衣類は替え、十分な水で洗い流す
眼: 十分な水で入念に洗う
誤飲: 直ちに口をゆすぎ、十分に水を飲む

5、火災時の措置

- 適切な消火材: 火災周辺環境に応じて使い分ける
不適切な消火材: 高圧水
消火時の注意:
・呼吸保護具を着用する
・消火後、汚染された消火用水は分別して回収し、上下水道、地下水、河川

等への流入を防ぐ

6、漏出時の措置

- 環境に対する注意: 上下水道・地下水・河川等への流入を防ぐ
回収・浄化方法: 砂・珪藻土等を用いて凝固させて回収し、規則に従って処理する

7、取扱い及び保管上の注意

- 《取扱い》
・局所吸引装置を使用する等、作業区域内の換気を十分に行う
《火災・爆発対策》
通常の防災対策
《保管》
・密閉した容器で、直射日光を避け、換気の良い場所に施錠して保管する
・酸と一緒に保管してはならない

8、曝露防止及び保護措置

- ・作業区域内の換気を十分に行う
- ・呼吸保護具を着用する
- ・休憩及び作業後毎に手をよく洗う
- ・作業時に飲食はしない
- ・ゴーグル、保護手袋等の適切な保護具を着用し、皮膚等を曝さない

9、物理的及び化学的性質

状態: 液体 臭い: 刺激臭 色: 透明 沸点: >300°C
引火点: 161°C 爆発性: なし 発火点: 370°C
燃焼促進性: なし 蒸気圧(20°C): 0.00024hPa.
比重(23°C): 1.0g/cm³ 粘度: <50mPa·s 水溶性: なし

10、安定性及び反応性

特に言及すべき危険はないが、酸に激しく反応するので注意

11、有害性情報

急性毒性: 吸入すると危険

①安息香酸ノニル

- ・経口 LD50 >2500mg/kg (ラット)
- ・経皮 LD50 >2000mg/kg (ラット)
- ・吸入 LC50 >5.22mg/l (ラット)

②2,2'-ジモルホリニルジエチルエーテル

- ・経口 LD50 =2000mg/kg (ラット)

ATEmix: 蒸気 推定 6.0mg/l

- 感作性: 吸入及び皮膚接触により過敏症発症のおそれ
刺激性: 眼、皮膚への刺激性
その他: 情報なし

12、環境影響情報

《物質名》 安息香酸ノニル

毒性: 水生生物に対し毒性

残留性・分解性: 分解可能

生体蓄積性: 情報なし

土壌内移動性: 情報なし

毒性試験の結果:

- ・急性魚毒性試験 LC50 >1.23mg/l (鯉、96h)
- ・ミジンコ毒性試験 EC50 >2.2mg/l (オオミジンコ、48h)

《物質名》 2,2'-ジモルホリニルジエチルエーテル

毒性: 水生生物に対し毒性

残留性・分解性: 分解可能

生体蓄積性: 情報なし

土壌内移動性: 情報なし

毒性試験の結果:

- ・急性魚毒性試験 LC50 >2150mg/l (ゼブラフィッシュ、96h)

13、廃棄上の注意

- ・製品、容器等の廃棄は、許可を受けた処理業者に依頼する
- ・洗浄時の排水の上下水道・地下水・河川等への流入を防ぐ
- ・洗浄した空容器はリサイクル可能

14、輸送上の注意

危険性はない